

式辞

新入生の皆さん入学おめでとうございます。

本日、品川キャンパス・荒川キャンパス合わせて、第1学年に321名の新入生、4学年に4名の編入生、そして専攻科に37名が入学する運びとなりました。

入学試験を見事に突破し、本校への入学の栄冠を勝ち得た皆さんに、心からお祝いを申し上げます。そして若くして技術者の道を選択されたことに敬意を表します。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、従来の入学式と一部異なり、密集を避け時間を短縮しキャンパス毎の入学式を行うことになりました。皆さんや保護者の方も残念な思いを抱いていることではと思いますがご理解ください。

さて、東京都立産業技術高等専門学校は平成18年に東京都立工業高等専門学校と東京都立航空工業高等専門学校を発展的に統合し、科学技術の高度化や複合化に因應するため、8つの特徴的なコースを基に、専門性の高い実践的な技術者の育成を目指して設立されました。また、今年度からは、社会の強い要望に因え、コースの改編を行い、品川キャンパスでは、機械システム工学コース、AIスマート工学コース、電気電子工学コース、情報システム工学コース、荒川キャンパスは情報通信工学コース、ロボット工学コース、航空宇宙工学コース、医療福祉工学コースの8コースで、新たなスタートを切ることになりました。

この3月、卒業を迎えた卒業生は、本人の努力はもちろん、先輩たちが築いてきた本校への高い信頼から、就職希望者は約100%がそれぞれの希望の就職先に巣立っていきました。また、進学希望者は、国公立大学や専攻科に進学しました。そして本日、東京都立産業技術高等専門学校の一員となった皆さんには、先輩たちが築いてきた信頼を今後も引き継ぎ、世界で活躍する技術者を目指して勉学に励むことを願っています。

さて、新入生の皆さんは、これから何を学びますか？皆さんは1年次では全員、機械工学、電気・電子工学、情報工学の基礎をしっかりと学び、2年次で8つのコースから希望するコースを選び「実践的技術者としての能力」を養ってもらいます。

皆さんは技術者をどのように考えていますか？機械を設計し、ものを創る人ですか？プログラミングをする人ですか？技術者には専門知識を用いて、社会や産業の問題に応える研究開発や設計、製品の製造やサービスの提供を行うことが期待されています。

ここで、皆さんに3つのお願いがあります。

1つ目は、自分でどのような技術者になるか“夢”を持ちその夢の実現に向かって挑戦を続けることです。アメリカの発明王のトーマス・エジソンは「私たちの最大の弱点は諦めることにある。成功するのに最も確実な方法は、常にもう一回だけ、試してみることだ。」と語っています。

2つ目は、自律した学習です。中学生時代は、主に先生が教え指導をしてくださいました。これからは「自分で考え、自分で判断する」こと

も必要です。弟子が師匠(教師)から教えを受け伝える言葉として「師承」があります。これは技術の伝承では重要ですが、これを完璧に行うと独創性を失い、新しい技術や、理論は創出されません。日々の学習の中で「自律」を実践してください。

最後は、今まで以上に積極的に対話をすることです。技術の創生や真理の追究は決して一人ではできません。他者との対話が無ければなりません。他者に言葉を発し、他者の考えと向き合うことが必要です。考え方の違う人と対話をする。また、自分自身との対話もあります。

世界は、次代を担う皆さんの柔軟な発想と行動力を求めています。「地球環境が適切に保全され、将来の世代が必要とするものを損なうことなく、現在の世代の要求を満たすような開発が行われている社会」を目指して、本日ここに集った多くの仲間とともに東京都立産業技術高等専門学校という舞台でみなさんが主役になってそれぞれの夢を叶えてください。われわれ教職員は全力で、皆さんを応援します。

最後に、私たちは今、コロナウイルスによる感染症拡大という試練に直面しています。各個人が状況を正確に把握し、責任ある行動をしてこの見えざる敵に立ち向かいましょう。

令和3年4月6日

東京都立産業技術高等専門学校

校長 渡辺和人